

成果指標	R2	R3	R4	R5	成果指標に対する分析
佐賀市スポーツ少年団加盟団体数 （加盟団員数）	45 (665)	43 (726)	43 (755)	45 (806)	新型コロナで一時は減少したものの、回復傾向にある。
ニュースポーツ等出前講座参加人数	471	286	496	1,505	ニュースポーツの普及により、出前講座の参加人数が大幅に増えている。
佐賀市スポーツ推進協議会主催 スポーツ・レクリエーション祭参加人数	254	-	165	207	大勢が一堂に集まる場でもあり、新型コロナの影響で参加を控えるなど、以前の参加人数まで回復に至っていない。
各校区開催ニュースポーツ教室参加者数	6,901	3,189	10,806	11,648	ニュースポーツの貸し出しも行っており、手軽に行えるため、地区での取り組みが増えている。
障がい者スポーツ体験教室等の情報発信数	-	3	5	6	佐賀県パラスポーツ協会などから依頼を受ければその都度、市報等で広く情報発信しているため、関心度も深まっている。
総合型地域スポーツクラブ会員数	1,097	1,190	1,166	1,507	クラブが新設された影響や各クラブの会員募集の啓発活動により増えている。
さが桜マラソン大会参加者数	2,943	2,218	7,816	8,125	新型コロナの影響で中止やオンラインによる開催で一時は減少したが回復傾向にある。
さが桜マラソン大会ボランティアスタッフ数	-	-	2,600	2,200	地元自治会の高齢化に伴い、団体での応募が減少している。
街なかスポーツ体験イベントスポテンSAGA参加者数	2,000	2,500	2,200	4,400	国スポ・全障スポの機運醸成を目的として令和2年度より開催。目的達成のため、令和5年度で終了。
佐賀バルーンズホームゲーム観戦者数	17,488	16,351	40,164	151,827	B2からB1リーグへ昇格したことでの盛り上がりや、SAGAアリーナの会場も整い、観戦者数は大幅に増加した。
サッカー巡回教室の実施数	29	28	13	29	幼稚園、保育園、小学校などに巡回サッカー教室を実施し、毎年好評を得ているため、スポーツへの関心向上も増加している。
スポーツボランティア登録者数	-	-	65	72	令和4年度からの登録制度であるため、今後は特に国スポ・全障スポのボランティアへ周知し増加予定。
スポーツ合宿実施団体	3	6	7	12	新型コロナによる制限が緩和し、相談件数も含めて増加傾向にある。
少年スポーツ指導者等向け研修会参加者数	54	22	41	63	テーマによって参加者に波があり、令和5年度の「中学校部活動の地域移行」については、参加者が多かった。
スポーツ大会開催補助に伴う参加人数	143	143	1,566	1,974	新型コロナにより中止や規模縮小していたマラソン大会や駅伝大会の通常実施により回復傾向にある。
市民スポーツ大会参加チーム数 （参加者数）	-	339 (4,374)	369 (4,930)	405 (4,161)	屋外競技は天候次第で延期や中止せざるを得ない場合があるため、年度により参加数にバラつきがある。
校区対抗駅伝大会参加校区 （参加者数）	-	-	19 (217)	27 (268)	70回を超える伝統ある駅伝であり、全29校区からの参加は出来ていないが、2チーム出る校区もある。
県民スポーツ大会出場競技数 （選手数）	12 (320)	-	19 (546)	13 (350)	市民スポーツ大会を予選と位置付け、県民スポーツ大会へ出場しているが、佐賀市は常に上位の成績を収めている。
全国規模の大会に出場する高校への交付件数	3	3	4	7	全国高等学校大会に出場する佐賀市内の高校に対して補助しているが、ラグビーなどが常連化している。
九州大会以上に出場する小中学生への激励金交付人数	130	333	666	632	社会体育の小中学生が九州大会以上の大会に出場する際に活躍を祈念し激励金を交付するが、年々増加している。
(公財)佐賀市スポーツ協会主催スポーツ教室参加者数	1,063	5,465	6,135	4,602	スポーツが苦手な人や初心者に参加しやすいスポーツ教室の拡充などで参加者の増加を図っている。
高校生アスリート寮（九州電力旧社宅）寮生数	-	-	-	48	県内の高校へ通う高校生をアスリート寮で共同生活させており、高校総体入賞などある程度の成績を残している。
スポーツ施設指定管理数 （直営施設）	28 (9)	28 (8)	28 (9)	28 (8)	直営である久保田グラウンドが県道拡幅に伴い、R3から廃止（減） 直営である富士しゃくなげ湖水上競技場をR4から管理（増） 直営である富士運動広場相撲場が老朽化、需要減に伴い、R5から廃止（減）
学校体育施設開放利用件数 （利用者数）	37,224 (642,529)	34,829 (576,942)	37,158 (725,775)	38,539 (677,749)	52校の体育館などの学校体育施設を有効利用しスポーツ活動の場として活用しており、年々増え続けている。
スポーツ施設予約システム予約件数 （利用者数）	74,377 (537,249)	79,398 (593,734)	69,276 (451,205)	76,606 (461,741)	地道な広報活動により、定期的な予約も増え、利用者の増加に繋がっている。